



ガバナー公式訪問

ガバナー公式訪問

2025-2026 年度ガバナー 小松栄一君

フランチェスコ・アレツォ RI 会長メッセージ

今年度の始まりに、次の明確なメッセージをお伝えしたいと思います：

「**UNITE FOR GOOD: よいことのために手を取りあおう**」
シンプルながら、力強いフレーズです。

ロータリーでは、あらゆる取り組み、日々の奉仕、入会してくる新会員、世界的な課題への対応の裏に、二つのことがあります。それは「友情」と「信頼」です。

強いクラブは、友情と信頼によって築かれます。私たちは、友情と信頼のもとに有意義なパートナーシップを築き、世界的な問題を解決へと導きます。私たちは、肩書や称賛のためでなく、謙虚さ、人間性、思いやりをもってリーダーシップを発揮します。

私たちの優先事項が、会員増強、ポリオ、平和であることも忘れないようにしましょう。

かつてないほどポリオの根絶に近づいていますが、ここで歩みを止めるわけにはいきません。世界の子もたちとの約束を守らなければなりません。

ロータリーは 1 世紀以上にわたって平和を構築してきました。安全な水のシステム、青少年交換、母子の健康プロジェクトなど、あらゆる活動が平和へのステップとなります。

友人の皆さま、引き出しの奥にしまっていた夢、特に大きすぎたり大胆すぎたりして実現できないと思っていた夢を取り出すときが来ました。その夢に光を当てましょう。

クラブ、地域社会、そして世界のために、よいことのために手を取りあおうではありませんか。リーダーとして奉仕するだけでなく、喜び、つながり、愛に満ちた 1 年といたしましょう。

UNITE FOR GOOD：よいことのために手を取りあおう

2025-2026 年度ガバナーメッセージ

「**良い事をしよう。地域で、世界で、未来のために**」

2019 年 12 月に新型コロナ感染症のパンデミックが発生してから 6 年目になりました。一方で新たな感染症の発生や、再興感染症と言われる古くて新しい感染症の発生も危惧されており、21 世紀は新たな感染症との戦いの世紀と言っても過言ではありません

また、2022 年 2 月 24 日にロシアがウクライナに電撃的侵攻を開始しました。2023 年 10 月 7 日にハマスの電撃ロケット攻撃に始まったパレスチナ・イスラエル戦争は泥沼の状態が続いています。世界中で分断の時代に突入したと言われてはいますが、分断はあらゆる面に広がり、温暖化、人口問題（人口増、人口減いずれも）、食料、経済問題、感染症、ジェンダー、ハラスメント、世代間格差、アンコンシャスバイアス等々数えきれない分断の場面が浮かび上がります。これらの問題は、いずれも解決しなければ人類の存亡に直接影響を及ぼす問題であったり、人類の未来を左右する問題ばかりです。

そんな中であって、私たちロータリアンは何を求められ、何をすべきなのでしょう。

最近、ロータリーは優れたボランティア団体です述べる RI の重鎮が増えています。若い世代にはその方が評価されるということのようですが、それだけでいいのでしょうか。

私は、ロータリーの基本は「ロータリーの目的：object of Rotary」にあると教えられてきました。皆さんもロータリーの目的を十分理解されていると思いますが、今一度見直してみましょう。

ロータリーの目的の本文、「奉仕の理念を奨励し育む」とは何を意味しているのでしょうか。

奉仕の理念とは何でしょうか？